

## 【泌尿器科】

2022年度の新潟大学泌尿器科医局からの出張医は石田恭平先生（H30年卒）で、副院長・泌尿器科部長の羽入との二人体制でした。

【外来】 平日午前中、2診体制で、排尿障害、夜間頻尿、尿路感染症、尿路結石症、泌尿器癌、泌尿器救急など主要な泌尿器科疾患全般を診ています。新患・予約外受診は約10-15人/日、再診は約50人/日で、ほとんどが60代~90代です。紹介患者、検診2次精査、他科入院患者のコンサルトにも対応しています。

電子カルテシステムが充実してきており、医療クラークに助けられながら診療しています。看護師、受付係も大活躍で、多くの患者を診させていただいております。

エコー、尿流測定・残尿測定、軟性尿道膀胱鏡など標準的な検査を行っています。尿道留置カテーテル、膀胱瘻・腎瘻のカテーテル交換が毎月約100名です。2診体制で診療できる外来患者数は限界を超えています、高齢者はまだ増えるようで、省力化を工夫せざるを得ません。

新規の前立腺がん患者は1年間で約60例でした。年齢、ADL、併存疾患などにより、内分泌療法、放射線療法（外照射）などを行います。ロボット支援前立腺摘除術の希望があれば他院に紹介しています。去勢抵抗性前立腺癌に対しては新規ホルモン薬やドセタキセルを使用します。

進行性腎癌には分子標的薬を使用します。免疫腫瘍薬の適応があれば長岡市内の病院に紹介します。緩和ケアには基本的に外来で、必用に応じて入院で対応しています。

入院支援部門が始動してから、入院時の説明が減り、看護師が働きやすくなったようです。また、新入院患者に新型コロナ検査を行うことがルーチン化されたことがこの3年間のトレンドです。

【入院】 1年間で約500例が入院しました。手術が8割、尿閉の管理・感染症（腎盂腎炎、前立腺炎など）・がん緩和ケアなどの保存療法が2割くらいです。泌尿器科の平均在院日数は約10日です。肥満症・認知症・心疾患・糖尿病・骨粗鬆症などを合併し、多剤内服中で、ADLの低下した患者さんがどんどん増えています。転倒・せん妄不穏の対応などで看護師が疲弊してしまうようです。独居・介護力不足のため自宅に戻れない患者さんも多いですが、退院調整が機能しており、慢性期病院・老人施設・地域包括病棟に比較的早く移動できるようになりました。ただ、介護施設で、新型コロナのクラスター発生のために新規入居を制限し、当院からの転院が遅くなる場合があります。

多忙な看護業務を軽減するため医師も極力協力していますが、抜本的な改革にはスタッフを増員するしか方法がないようです。

院内では、新型コロナの流行期に1病棟閉鎖、入院制限・手術制限がかかり、泌尿器科も入院患者数・手術件数が平年に比べて減少しました。

【手術】 2020年の手術件数は別表のとおり423件で、去年の483件よりも減少しました。新型コロナ流行期に、手術制限があったことが原因していると考えます。体外衝撃波結石破碎術（ESWL）33件、前立腺針生検術72件、経尿道的前立腺切除術（TURP）56件、経尿道的膀胱腫瘍切除術（TURBT）52件、ダブルJカテーテル留置44件、経尿道的尿管結石レーザー破碎術（TUL）40件、膀胱瘻造設術14件、などが多い手術です。多くの手術を若手医師に経験を積んでいただくように監督・指導しながら安全に行っています。

この数年、膀胱瘻造設術の症例が増えました。膀胱瘻はカテーテル交換が容易で、痛みが軽く、強い尿路感染の発生が尿道カテーテル留置に比べて少なく、血尿やカテーテル閉塞が少ないよう

に感じています。

【2021年3月 電子カルテ本格運用開始】 長年の願いであった本格的な電子カルテが2年前から始まりました。患者さんが紙カルテを持ち運ばなくてすむこと、医事課がカルテを探さなくてすむこと、端末があれば何処でも電子カルテにアクセスし、情報確認、記録、指示出しができることは大きなメリットです。医療クランクも増員され、病院スタッフがうまく使えるように運用ルールを徹底し、さらに安全確実に診療できるよう願っています。

【ほか】 泌尿器科部長・副院長である私も65歳になり、パフォーマンスの低下は否めません。中堅泌尿器科医師の着任は、いよいよ一刻の猶予も許されない状況になってきました。他の医師不足の診療科と同様に、泌尿器科でも医師確保が急務です。

(2023年3月 副院長・泌尿器科部長 羽入 修吾)

## 2022年手術統計

腎の手術…11件	
経皮的腎瘻造設術	5
腎瘻拡張術-14Frカテ留置	1
単純腎摘除術	2
経腹的根治的腎摘除術	1
腎尿管全摘除術	1
膿瘍ドレナージ	1
	<hr/>
	11

尿管の手術…112件	
経尿管的碎石術 TUL (レーザーなど)	40
内視鏡下結石除去 (尿管口切開)	1
軟性尿管鏡下腎尿管碎石術	4
尿管鏡検査 (結石なし)	3
尿管ダブルJステント留置術	44
尿管ダブルJステント交換	10
尿管ダブルJステント抜去	2
逆行性腎盂尿管造影 (細胞診)	4
尿管内異物除去 (カテーテル)	2
鏡視下尿管口クリッピング (腎出血止血)	1
尿管切石術	1
	<hr/>
	112

膀胱の手術…97件	
経尿道的膀胱腫瘍切除術	52
凝血除去+止血	15
膀胱粘膜生検術	3
膀胱碎石術	7
膀胱瘻造設術	14
膀胱水圧拡張術	4
膀胱憩室電気凝固術	1
術中膀胱造影	1
	<hr/>
	97

尿道の手術…5件	
尿道結石-碎石術	2
尿道狭窄手術	3
	<hr/>
	5

前立腺の手術…130件	
前立腺針生検術	72
経尿道的前立腺切除術	56
凝血除去+電気凝固止血術	2
	<hr/>
	130

精巣の手術…18件	
去勢術 (PC)	12
精巣摘除術 (フルニエ壊疽)	1
精巣摘除術 (精巣水腫+精液瘤)	1
右精巣摘除術 (精巣捻転症)	1
精巣固定術 (対側精巣の精巣捻転症)	1
右交通性精索水腫根治術	1
試験切開 (精巣捻転症の疑い)	1
陰嚢水腫根治術	1
	<hr/>
	19

陰茎陰嚢の手術…16件	
包茎手術	10
デブリードマン	3
血腫除去 (去勢術後)	1
傍尿道口嚢胞手術 (切除、凝固)	1
	<hr/>
	15

副腎の手術…0件

その他の手術…4件	
卵巣嚢胞穿刺 (経膈的エコー下)	2
陰唇癒着剥離術	1
臍洞切除術	1
	<hr/>
	4

体外衝撃波碎石術…33件	
ESWL	33
	<hr/>
	33

### 2022年 泌尿器科、部位別の手術件数

腎の手術	11
尿管の手術	112
膀胱の手術	97
尿道の手術	5
前立腺の手術	130
精巣の手術	19
陰茎の手術	15
副腎の手術	0
その他	4
ESWL	33
合計	<hr/>
	426

### 件数の多い術式

前立腺針生検術	72
経尿道的前立腺切除術	56
経尿道的膀胱腫瘍切除術	52
尿管ダブルJステント留置術	44
経尿管的碎石術 (レーザーなど)	40
体外衝撃波結石破砕術	33
膀胱瘻造設術	14
その他	115
	<hr/>
	426

### 悪性腫瘍根治術・鏡視下手術の件数

根治的腎摘除術	1
腎尿管全摘除術	1
膀胱全摘除術	0
恥骨後式根治的前立腺摘除術	0
高位精巣摘除術	0
鏡視下副腎摘除術	0
	<hr/>
	2